

## Ⅶ. ERIA 支援事業

日本貿易振興機構は、東アジア・ASEAN 経済研究センター（ERIA）の活動に協力する ERIA 支援事業を実施した。

### 1. 事業の目的

ERIA（Economic Research Institute for ASEAN and East Asia：東アジア・ASEAN 経済研究センター）は、東アジア経済統合推進に貢献する政策研究・政策提言を行うことを目的に、日本のイニシアティブのもと、東アジアサミット参加 16 カ国が共同で 2008 年 6 月に設立した国際機関である。

本事業は、経済産業省及び本部等と連携して ERIA の活動を支援することにより、アジア経済圏の一体的な発展と日本の成長に貢献することを目的とする。

### 2. 2013 年度の主な事業

日本貿易振興機構は、経済産業省との協議のもと、調査研究事業、能力開発育成事業、成果普及事業、研究機関ネットワーク会合の運営等、ERIA 支援のための各種事業を実施した。事業実施に際しては、アジア経済研究所との協同のもとにバンコクを活動拠点とし、ERIA 及び海外調査部・海外事務所等との連携を図りつつ、併せて海外 15 カ国の研究機関ネットワークを活用した。

#### （1）調査研究事業

ERIAの3つの政策研究領域のうち、「発展格差の是正」の研究領域において、東アジア大の経済統合に寄与する政策研究プロジェクトの支援研究機関として受託研究を実施するとともに、経済産業省等と連携し、日本政府・企業の関心と意向を反映させ、ERIAの研究活動を支援・先導するためのジェトロ独自の調査研究事業（3課題）を、バンコク事務所、アジア経済研究所、海外調査部及びミャンマー、ホーチミン等の海外事務所等と有機的連携に努め実施した。

また、ERIA及び国連工業開発機関（UNIDO）と共に、現在アジア諸国が直面している環境・エネルギー関連の問題を解決する政策立案に貢献することを目的に、2011年度より3年度間の予定で開始した共同研究事業“Green Growth in Asia”においては、アジア経済研究所は3研究プロジェクトを実施した。

<ERIA政策研究プロジェクト（ERIAからの受託研究）>

“Entrepreneurship and Local Technological Capacity in the East Asian Natural Resource-Based Production Network”

<ジェトロ独自の調査研究プロジェクト>

①アジア主要国における中小部品サプライヤーの経営実態とビジネスリスク

- ②ミャンマーの国際経済統合への課題
- ③東アジアにおける貿易・投資自由化の影響に関する包括的分析
  - ・FTA 分科会
  - ・格差分科会

<ERIA/IDE-JETRO/UNIDO 共同研究 “ Green Growth in Asia ” >

- ①製品環境規制がサプライチェーンを通じて貿易と技術普及に与える影響
- ②グリーンダイヤモンドの創出：発展途上国における省エネ機器の普及に関する実証産業組織論的研究
- ③アジア地域におけるグリーン産業発展促進に向けた政策と要因に関する研究

**(2) 能力開発育成（キャパシティ・ビルディング）事業**

ジェトロ・バンコク事務所（研究セクション）は、ERIAのCLMV諸国（カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム）の政策担当者・研究者に対する能力開発育成（キャパシティ・ビルディング）事業について、次の表の通り、講師をCLMV各国に派遣するセミナー/ワークショップ型の「巡回型キャパシティ・ビルディング研修」実施に際して開催支援を行った。

対象国	会 期	開催場所	参加者数
カンボジア	10月31日-11月1日	プノンペン	500名
ラオス	11月21日・22日	ビエンチャン	400名
ミャンマー	11月6日-8日	ネピドー	600名
ベトナム	11月25日	ハロン湾	40名

また、2013年度は初の試みとして、10月20日～25日に将来 CLMV 諸国及びタイで政府の局長級として活躍が期待される現地政府職員計 14 名を対象としてキャパシティ・ビルディングの実施に協力した。バンコクでセミナー形式の研修を実施するとともに、ジェトロ・バンコク事務所の知見に基づき視察先として選定したチェンマイ、ランプーン、チェンライで、工業団地や企業の視察及びプレゼンテーション研修実施について支援を行った。

**(3) 成果普及（国際シンポジウム・セミナー）事業**

「東アジアにおける貿易・投資自由化の影響に関する包括的分析」研究会（FTA分科会）では、ミャンマー（ヤンゴン、ネピドー）、ベトナム（ホーチミン）においてFTA/EPA利用促進セミナーを開催した。ジェトロ・バンコク事務所（研究セクション）で実施しているジェトロ独自研究の成果普及を目的として、第5回カンボジア総選挙が行われて間もない8月13日に、総選挙結果の分析について東アジア情勢講座を開催した（参加者合計27名）。

#### **(4) 研究機関ネットワーク会合の運営**

ERIAを支える16カ国の研究機関から構成される「研究機関ネットワーク」(RIN)の役割は、ERIAに対する①研究実績・情報の提供、②研究課題や政策提言への助言、③ERIAが実施する各種事業協力調整等、の活動を実施することにより、ERIAが東アジアサミット(EAS)等の政策会合の場で、首脳や閣僚に的確な現状認識・分析に基づく有効な政策提言を行うことを支援することである。

アジア経済研究所は同ネットワークの日本代表機関を務め、またバンコク事務所(研究セクション)が同ネットワークの事務局を担い、2013年7月14日(於:バンコク)及び2014年1月11日(於:ブルネイ)の2回、16研究機関による会合を開催し、ERIAの活動を支援した。